

もうひとつの知られていないバングラデシュ

チャンドラゴーナ会(バングラデシュの人々と共に歩む宮川医師家族を支える会)現地訪問

速報 チャンドラゴーナ会世話人 角 正信



コンプリ川の上流チッタゴン丘陵の麓に百年前に英国キリスト教会が設立した CHC チャンドラゴーナキリスト教病院
川から遠景と朝靄の新館 120 床の病室と看護学校併設、BMW(移動地域保健活動)拠点 CHP(地域保健センター)
洪水で名高い平野と異なり、文化人類的にもベンガル人・イスラム教徒以外の少数民族が共生してる辺境の地域。
今では、現地スタッフが中心ですが、世界各地の NGO や国連機関からの支援がなされています。



病室での診療(看護学生も立ち会う)



回診中診察に応じる(点滴と衣服がバングラらしい)



丘陵地の BMW(移動地域保健活動)の一拠点(毎週 1 回巡回) 待合でごった返している間に絵を使った保健教育
この間に、マラリア菌が発見されました。保険制度がないので治療を避ける習慣がありで意義深いプログラム



BMW の丘陵地に外国人が入るには登録が必要で 2 人に 4 人の現地警官が警護(この家族はマルマ族)

宮川一家の住宅から 100m も行けばこんな風景(起伏のある広大な赤煉瓦で囲まれた病院の敷地内)

* 詳細は、チャンドラゴーナ会ホームページにてご報告いたします。 <http://chandranel.ngo.jp>

** 募金のお願い 郵便振替口座 01750-7-77534 加入者名: チャンドラゴーナ会

チャンドラゴーナ会事務局 〒811-1111 福岡市早良区脇山 1-15-12 TEL 090-5925-1940